

# 福生Farmer

平成21年  
12月

- 農業委員会だより -

発行  
福生市農業委員会  
編集  
福生Farmer編集委員会

## 農家座談会実施

地場産野菜の料理を囲んで



▲福生の農業について理解を深めてもらうよい機会となった。

11月17日、農業委員会・JAにしたま主催の「農地ウォークと農家座談会」が行われました。当日はいにくの雨模様となり、農地ウォークは中止となりましたが、お昼過ぎには参加者21名と農業者が市民会館へ集まり、にぎやかな座談会が実施されました。

座談会では、JAにしたま女性部のみなさんに作っていただいた福生の地場産野菜の天ぷらと地粉で作ったうどん、柚子と大根のお漬物が振る舞われました。うどんは福生の地粉を水と塩だけで練りあげたもの。添加物の入っていないうどんも採れたての旬の野菜の料理も「美味しい」と好評でした。各テーブルでは普段あまり話す機会のない農業者と消費者がざっくばらんに意見を交換し合いました。「直売所にもっとたくさん出荷してほしい。」「このような企画をまたやってほしい。」「これらの消費者の声は宅地化の進む福生市で、

### 農業者と消費者 賑やかに意見交換

真摯に農業へ取り組む農業者への期待と応援の気持ちが反映されていると言えるのではないのでしょうか。

「おのたんのさんに福生の農業を知ってもらうには来年はどういう方法がいいだろう。」「農業委員会ではさっそく次の企画に向けての検討がはじまっています。」



▲天ぷらのにんじん・ごぼう・かぼちゃ・玉葱、うどんの地粉はすべて福生産。